

定一部金貳錢 廣五號十二 休（日曜大祭） 福島縣石城郡平町長崎町三五
 月刊 印刷所 常盤毎日印刷所 電話六三〇番

常盤新聞

刊夕日八月一十

無駄排除と消費節約の優劣
 衆議院議員 堀切善兵衛

（五）

英國が解禁後に頼に失業者を増加したるの事實は何より有力に之を證據立て、居る、況や現内閣の如く國家及地方の有ゆる事業を見合せ、或は新規事業を打ち切る等の方針を以てしては、益々此勢を助長せざるを得ない、斯くして失業問題は愈々重大化するに至るべく其結果政府は己むを得ず何等かの救済手段を講せざるべからざるに至るべけれど

も、凡そ失業救済の途は労働者に労働の機会を興ふるが、然らざれば直接金品を給與するの外に途なく、而も其給與すべき金品は一面國民の租税の形を以て徴收するの外なかるべく、是も今日の實際に於ては政府は多額の給與を爲し得る餘力なきを以て、決して多きを期待すること出来ない、斯くして社會思想を益々悪化せずんば止まない、濱口首相は六千萬國民に告ぐと稱して消費の節約を高唱しつゝ、ありと雖も、今日の日本國民の大半が節約の餘地を有すると思像するは非常に實狀に疎きもので

ある、吾々は地方農民の大多数及下層労働者の如きは唯々辛うじて毎日露命を繋ぐに汲々たる有様であつて彼等の衣食住の費用は毫も節約の餘地ありと信ずることとは出来ない、現に農會方面の調査に依れば、農民一人一箇月の副食物代は四十錢なりと云ふ、即ち一日一錢三厘も出ない、斯る僅少なる副食物代を以てしては人間の榮養に必要な「ビタミン」其他のものを攝取し得るや否や、此上強ひて此費用を低下せんか、立ろに現在及將來の國民に取ら由々敷き悪結果を齎すべきは疑ふの餘地がない、

▲期待湧仰する處大入満員 巡禮篇 短期公開
 ◆マキノの有する特作品 原作 壽々喜多呂九平 監督 二川文太郎
 マキノ智子 谷崎十郎共演
 根岸東一郎 小金井勝津 村博 市川義夫 大林梅子 阪東三右衛門助演
 ◆ジョーデルイブドローシ ガリバー主演
第六 大學生活 ポートレックス篇
 ◆マキノ現代劇の名篇 東郷久義大猛演
 大學のイイグル 新見映郎 荒尾精一 都賀静子
 ◆大帝キネ特作 實川延松 松枝鶴子主演
新版 鍋島怪猫傳 番外特別上映
 殉死の乃木將軍 小島洋々 尾崎静子共演 八日替り 有聲座 四日間

東京行進曲
 目下…… 帝都流行の ジャズソング
 波浮の港の歌手 佐藤千夜子嬢が 心地良き 管絃同伴奏で ビクターレコードに

蓄音器 貴金屬
會田時計店
 平町四(電三六三)

眼鏡 トキハヤ 蓄音器 平一

冬の大賣し
 御婚禮用品各種 丸帯、江戸襦、訪問着 御召、錦紗小紋、袴地 レデイコート地、シヨール 羅紗オバー、既成コート 新製ベビー用品陳列 ベビー洋服、メライヤス肌膚 ナナシ、男女初着、パンツ各種

平町 紺屋町 電話 長平五〇七番

三井呉服店

内科、小兒科、花柳病科
藤沼醫院
 入院需應

平町 紺屋町 電話 長平五〇七番

貸切自動車の御用命は 昭和タクシーへ
 高級車で乗心地の好い 昭和タクシー 平驛前
 電話は 三三四三番

外科
 泌尿科 婦人科
 醫學士 海津俊一
 ×光線科 木下寅一
 院長 新妻由五郎

平町電四七五

御進物には ヤマフルの商品券が一番

醬油味噌 たひら正宗 鯉節食料品

鹽屋 山崎合名會社
 福島縣平町 電話(營業部)一〇番 (醸造工場)二七番

季節向營業開始
 親子天井 なべやき うどん
 平二丁目 **みたいや** 電話三一九番

耳鼻咽喉科専門 場所(舊診療所裏通り)
合津醫院
 平町仲田町(電話五五九)

内臓外科 骨關節外科 整形外科 婦人科
 專門 藤本 順
 院長 木村寅次郎
 平町新川町 外産婦人科 木村病院 電話一六四番

七ヶ年間よ於ける 平地方の米價順位

平米穀検査所の調査

平米穀検査所に於て最近調査した平地方に於ける既往七ヶ年間に於ける米價の最高及び最低の順位は左記の如くである

(但し一石當り)

年	最高順位	最低順位
昭和五年七月	四六、〇〇〇	二六、六九〇
同五年十月	四二、二七〇	二七、一五〇
同五年七月	三九、八六〇	二七、六五八
昭和五年十月	三九、八六〇	二九、二四〇
昭和五年七月	三九、八六〇	三二、八二二
同五年十月	三九、八六〇	三二、九七三
同五年七月	三九、八六〇	三六、三五〇

鼠賊の横行警戒に 昨夜非常線を張る

結局一名も擱らぬ

平町地方には昨今鼠賊の横行頻りであるが未だ縛に着手に至らず中警察署に對する被害届出は益々其の數を増すのみである處から業を煮やした同署にては昨夜十時極秘裡に署内の非番巡查を始め附近駐在巡查を非常召集し鯨岡警部補指揮の許にクモの巢の如き非常線を張り廻し深更まで警戒に努めたが一名の舉動不審者すらも取押ふるに至らなかつた

依然凡調 炭礦活況氣配

平驛十月中の運輸狀況は乗車人員九萬八千九百九十九人、降車人員八萬九千六百五十六人にて昨年十月に比し乗車人員は十二人の減降者人員は千六百七人の増加であるがこの増加の理由は平町への汽車通學生徒數が増加し定期券の多くなつた爲であると次ぎに發送貨物は一萬八千六百五十噸にて昨年十

第三校敷地 大体に纏り

本日委員會
齊藤地主の所有に係る平第三小學校敷地の一部は買収折衝中の所南町火の見下町

遙々九州の果から 平迄歩いて來た男

新川町で行倒れ

昨夜十時頃平町新川町の道路に倒れた労働風の行路病者を平署横山巡查が取調べると右の者は宮城縣桃生郡須賀村字小平志賀秀雄(ニ)にて九州

天草炭礦

で働いて居たが悪性の花柳病に罹り労働に堪へず故郷に歸らうと乞食同様となつて遙々九州より徒歩にて昨日漸く水戸に着し夫れより勇を鼓して湯本町に至つたが平町へ

月に比し四千五百五十噸の増加到着貨物は五千三百三十九噸にて五十四噸の減少を示してゐるが發送貨物の主なるものは石炭セメント石材等にて最近炭礦が稍復興した氣配が見える

坑夫菊花と心中

自慢の菊の鉢を抱いた儘 四十尺餘を引摺る

石城郡湯本町字日渡入山炭礦夫佐藤武雄(三)は七日午前六時頃入山炭礦事務所に開催中に菊花展覽會に自慢の菊花を出陳せんとその鉢を抱いて専用線路の踏切に差懸つた際湯本驛を發した機關車の騰進し來つたに氣付かず遂に車輪に掛けられて四十尺餘を引摺られ頭蓋骨を粉砕慘死した

精巧な

偽造銀貨

七十七が發見

昨日七十七銀行平支店にて一枚の偽造五十錢銀貨あつたを發見平署に届出たが同銀貨は中野吳服店より持ち來つた金の中にあつたもの



大根のまぢかね漬

素性の良い大根を取つてそれを二週間程日に干し後葉を切落して置きます。別に醬油の實五貫に對し、米ぬ

平町會招集

來る十二日頃
平町では十二日頃町會を招集して本年度下半年特別戸數割の賦課額決定その他について協議を重ねる由

幼兒が井戸に

落ちて溺死

石城郡飯野村大字谷川瀬字塚町三〇永山繁木孫昌七郎(三)は八日午前五時半頃母フデヨが勝手元にて炊事中裏の井戸に落ちたが暫らくして發見し醫者を招きて應急手當を施したが遂に死亡した

事務の講習

平第二校にて

田村、石城、双葉、相馬四郡か五升の割合で配合した漬込劑を作つてこれを漬物桶の底へ薄く敷きその上へ前の大根を一列並べ、その上より前の漬込劑を大根が没する程度にかけ再び大根を一列に並べ、その間に前の切落した大根葉を適當に切つたものを漬込んで置きます。斯様にして大根と

時計 指輪 常盤屋

電三三九

十六名で其の中腸チフスの百十八名が最高である、昨年は平町を中心に腸チフスが猖獗し平町隔離舎が満員となり病室を増築した程であつたが今年も依然平町が多い事は多いが昨年程ではなく炭礦方面漁村方に可成り

募集

文藝其他投稿を募集します

多く發生してゐる尚ほ傳染病別にして見ると左の如くである

- ▲腸チフス一八名、▲バラチフス五名、▲デフテリア六四名、▲猩紅熱五名、▲疫痢二三名、▲赤痢三〇名、▲流行性腹脊髄膜炎一名

平地方の傳染病

腸チフスが最高

豫防施設を奏して 平町は減少の傾向

平町地方は傳染病の發生する点で本縣唯一であり法定傳染病の殆ど全部が毎年發生してゐる仕末であり平署

いか各館の營業が面白くないといふ話時々由る事だから致し方もないがそうあつたりも片づけられない
▲一般の傾向として劇劇は、飽かれ氣味で現代劇のカラッと笑つて忘れる様なものを欲してゐるらしい

各町村と

連絡をとり傳染病の豫防施設をなし撲滅を期してゐるが本年一月以降十一月初旬までに發生傳染病は合計二百四